

イスラ ムにおける システム (上) : イスラ ム の源

:

明:

社会の システムを くためにイスラ ムが立法化した基 の 入。その1。 活 を く法は何を源泉として
か。

目:[事イスラ ム的システム](#)

より: IslamReligion.com

日1 Oct 2012

集日 17 Jan 2021

序



イスラ ムは完全な人生の模 として、生活と社会のすべての面における指 基 や 制を けて
います。当然ながら健康的な社会には、商品やサ ビスの消 、共通の媒体を使ったそれ
らの生 が、人々の物 的およびその他の面での人生のゴ ルを めるという点において、 能
する システムが必要です。

そのようなシステムが立されるために、イスラームでは公正さと用性に基ついた基がけられています。しかし、そのような基が、お金を社会で最も重要なものとするとき、人々はお金がに、神を崇するという本当の人の目的の二次的目的にすぎないということをおぼろげに忘れてしまいます。

イスラームのシステムは入や支出、出入、その他のの正なはあまりにしません。これらのことはいなく大切なものですが、イスラームはシステムの精神的な部分をもっと大事にします。

イスラーム法を用し、イスラームの行を励する社会は、その社会が取りう社会その他のシステムが包括的に考されていると分かるでしょう。イスラームでは、神は命を与えられた全ての人にを与えると信じられています。それゆえ世界の自然の中に存在していると定される自然源を取り争っているという考えは、いです。地球には人をうのに十分な源があるのですから、私たち人が考えることはそれをどうし、抽出し、理し、それらを必要としている人々に配分するかということなのです。

イスラームには、人と造主との、人とその他の人々との、人と宇宙との、人とその人自身とのを正す教えがあります。そういう意味では、イスラームは人の行を制しますし、その一部が活なのです。イスラーム教徒は活により、商品とサービスを生、普及、消します。イスラームにおいては活であれ何であれ、人の行がのいものであったり、中立的であったりすることはありません。それは信仰の理念的基とかかわり合っているのです。

イスラームの源泉

イスラームの基本はクルアーンと言者のスンナであり、これらが活のガイドラインや社会のシステムの骨みにおける制を提供します。それゆえイスラームのシステムのと目的は必ず、これらの源泉からかれる基に依るなければなりません。この事の目的は、イスラームの基本をもとにしたシステムの最も著な特をまとめることです。ここではイスラームのシステムの主な特に焦点をあてましょう。

イスラムのシステムは、シャリアと呼ばれる法定群によって定されます。シャリアに含まれる定には既に制定されているものもあれば、整備可能なものもあり、つまり法的な要素を作り上げる定もあれば、それを制御する定もあります。天の括的な部分として、シャリアは精神的、人的、社会的、政治的、文化的そして法的な、生活の全ての部分を包含しています。それが人的なものであろうと、社会的、国家的なものであろうと、全ての行にそれが法か合法化という指をつくっているのです。シャリアには5つのタイプの定があります。勸、励、容、忌避、禁止です。それは活も同じです。

イスラムのシャリアの基本的な源泉はクルアーンとスンナで、人のきとして必要な全ての定が含まれています。スンナはそれらの定を、言者ムハンマド（彼の上に神の祝福と慈悲あれ）の践的行によってさらに明したものです。シャリアの定の展と新しい状におけるその用は、学者の合意と、推、つまり以前存在したと新しく生じたの似点を考察しつつ定をき出すこと、そして家の推を材料として行われます。シャリアは5つの源泉、つまりクルアーン、スンナ、学者の合意、推、明文の考察から成立するのであり、活もこれらをもとにしています。

公正さ

おおむね、イスラムのシステムは公正さを基にしているといえます。イスラムの人的な活の制は、公正さから理解できます。イスラムにおける公正は多面的な概念であり、それを定する言はいくつもあります。公正という概念を定するのに最もよく使われるアラビア語は「アドル」です。この言の似の多くには「正しい」という意味も多くみられ、公平さ、ものを正しい位置に置く、平等、平等化、均衡、中庸、健全などを意味します。に公正さとはシャリアを基に行することであり、本¹的な公正さを手として公正さが活を制します。本²的な公正さはシャリアの本³を含み、手としての公正さは⁴々な手において法の本⁵に公正さがあるようにするためのものです。における公正さという概念、配当の公正さ³は、イスラムのシステムの中でも最も大事な要素の一つです。消⁶者、生⁷者、政府の活⁸に⁹しての可¹⁰と禁止、所有、¹¹の生¹²と配当にする制は、イスラムにおける公正さをもとに作られているのです。

次の 事では、次の が されます。

人の 、 利、 人の利益

所有

契 の重要性

仕事と

バラカという概念

的公正さ

利子（リバ ）の禁止

争と 力

国家の役割

Footnotes:

1 スンナとは 言者の言 、 行 、 判断を き残した です。

2

本 的な公正とは正しい 果に到 することです。手 としての公平とは正しい方法で 果に到 することです（香港の政 官
ング氏による演 「世界レベルでの 果的な仲裁方法」より）。

3

需要が供 を上回ったときの、模 的な商品配当の仕方（スタンフォード哲学百科）。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/index.php/jp/articles/277>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。